

# 第3回 環境気象学コロキウム

下記の通り、第3回環境気象学コロキウムを開催致します。今回の話題提供者は、渡来靖先生です。学部1年生から大学院生まで気象学・気象予報士に興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。**入退室は自由です！**

**開催日：2013年7月3日(水) 18:00～ ※1時間程度**

**会場：アカデミックキューブ4階415室**

**話題提供者：渡来 靖 氏 (立正大学地球環境科学部 講師)**

**タイトル：「冬季関東北西部のおろし風と熊谷の気象」**

※気象予報士試験問題の解説も合わせておこないます！

## 概要

冬型の気圧配置時には、日本付近は北西季節風が卓越し、山岳風下域ではそれが時折おろし風となって斜面を吹き下り、地上付近に強風をもたらす。埼玉県熊谷地域も「赤城おろし」と言われるおろし風が見られるが、熊谷で強い北西風が吹き始める際に、周辺地域より強い昇温を伴っている事例がしばしば発生する。本研究では、熊谷で北西風の強まりとともに昇温を伴った事例を取り上げ、シミュレーション結果も用いてその特徴を考察する。

